

平成28年10月鳥取県中部地震の体制及び災害状況等

1. 地震の状況

鳥取県倉吉市、湯梨浜町、北栄町において、10月21日14時07分に震度6弱の地震が発生。津波の発生無し。

2. 本部、各事務所体制及びダム管理所の防災体制

非常体制：本部、倉吉支部、岡山営繕支部、広島港湾空港技術調査支部、
中国技術支部

警戒体制：鳥取支部、営繕部保全指導監督室

3. 施設被害情報・対応状況等

【国管理河川】 天神川水系小鴨川堤防天端クラック確認。

【利水（農水）ダム】 下蚊屋ダム：貯水池の法面小崩落。

【国管理道路】 通行止めなし。片側交互通行1箇所。

【県管理道路】 通行止め鳥取県6箇所

【港湾施設】 重要港湾・地方港湾：被害情報なし

【営繕施設】 整備局庁舎：軽微な被害のみ

官庁施設：断水等4施設で被害報告

【都市施設】 公園：被害情報なし。

下水道：鳥取県マンホール付近陥没3箇所

公営住宅：鳥取県【4市3町】36戸、27棟、1団地
(軽微な損傷)

4. リエゾン（情報連絡員）派遣状況

職員12名が発災日（21日）から活動実施。

鳥取県庁 4名到着済み

倉吉市役所 2名到着済み

北栄町役場 2名到着済み

湯梨浜町役場 2名到着済み

三朝町役場 2名到着済み

5. TEC-FORCE（緊急災害対策派遣官）派遣

職員21名が22日から活動を実施予定。

【先遣班司令】

2名（出雲河川）22日7:20倉吉河川国道到着

【被災状況調査班（河川）】

平成28年10月22日9:00現在

4名（河川部2名、太田川1名、総務部1名）22日10:00到着予定

【被災状況調査班（砂防）】

4名（太田川4名）22日10:00到着予定

【被災状況調査班（道路）】

4名（道路部3名、総務部1名）22日10:00到着予定

【被災状況調査班（営繕）】

2名（営繕部2名）22日10:00到着予定

【被災状況調査班（港湾空港）】

2名（境港湾2名）22日7:30から赤崎港（鳥取県地方港湾）の調査実施

【被災状況調査班（上空調査）】

3名（出雲2名、松国1名）22日8:30出雲空港離陸

6. 上空調査（防災ヘリ）

発災日（21日）から防災ヘリ1機を派遣し調査を実施

【愛らんど号】

21日14:50高松空港離陸、鳥取県内調査、17:20出雲空港着

職員なしで調査実施。被害情報なし。

22日8:30出雲空港離陸

砂防施設調査後、国道9号の被災状況調査実施。

職員3名（出雲2名、松国1名）搭乗予定。2時間程度飛行予定。

【きんき号】待機

【はるかぜ号】待機

7. 災害対策機械の派遣

発災日（21日）から災害対策機械を2台が活動。

【照明車】倉吉市役所（1台）で損傷箇所監視を実施。

【待機支援車】倉吉河川国道事務所（1台）へ派遣しTEC-FORCE活動支援。

8. 物資要請対応

鳥取県からの要請で土のう袋・ロープを倉吉市・湯梨浜町・北栄町に提供。

・土のう袋 9,000袋（鳥取河川国道）

・ロープ 800m（倉吉河川国道）